

平成 28 年度 公益財団法人日本拳法会第 3 回定例部長会 議事録

日 時：平成 28 年 9 月 10 日（土）午後 14 時 00 分開会 午後 16 時 30 分開会

場 所：あべのスポーツセンター会議室

出席者：【会長】茂野直久

【副会長】井上晴雄・木村京守・藤川義人

【局長】（事務）横谷茂雄（渉外）片山善文（競技）中村安治
（地域統括）山本隆造（事業）上田武司

【部長】（総務）山本一秀代理服部哲也（渉外）井尻丈士

（企画・開発）高田秀信代理高野明弘（国際）岩尾勤

（広報）肥田玄三（技術）川端幹夫（経理）篠崎正（研究）川口裕久

（事業第一・実業団連盟）内田義春（事業第二）竹中洋一（事業第三）松本良朗

【競技連盟部長】（社会人連盟）石田修代川岸正典（学生連盟）藪達敏代理丹下敏幸
（高校連盟）橋岡典昭代理二見友浩（少年連盟）小泉賢一郎

（女子連盟）長江和子

【府県連盟部長】（大阪）山尾英一（奈良）撫養義朗（兵庫）桐田清（京都）村山守

【審判団長】高信志（団長補佐）西光悦治

【実業団】真田直彦代理青木幹展

【監査】井藤晴久・佐藤賢治

【書記】（総務次長）服部哲也・（総務委員）西村尚雄

部長会規定に基づき部長会の成立の旨、総務部長代理より報告。

部長会規定に基づき、茂野会長が議長となり議事進行。

○議題

1. 総合選手権大会、都道府県対抗大会について

- ・肥田部長より当日の進行、その他、注意事項の説明がされた。

2. 基本について

- ・岩尾部長より、昨年の常任理事会で会長より提案された基本の統一について、三本部の各代表が研修を繰り返し、拳技・受技・躲し技について 8 月末でまとめられたと報告がされた。
今後、ホームページ等で開示していくことが提案された。

3. 実業団連盟 大会運営内容について

- ・青木委員より 11 月に開催される実業団大会に女子、または幅広い年代が参加できるように、型試合を取り入れたいとの提案がありその承認を求めたところ、全会一致で承認された。
会長より具体的なプレゼンテーション、各部の協力を得るよう付言された。

その他① 経理部より定例経理報告

- ・篠崎部長より 6 月、7 月度の経理報告がなされた。

その他② 公認指導委員より報告

- ・岩尾部長より、事故対策、安全対策、指導者の向上を図る為の、単位制の講習会が春期・夏期と開催され、その修了者数の報告がされた。

修了者には公認指導者員証が発行され、少年級・3 級の認定が認められ、3 年間有効であると肥田部長より説明された。

その他③ 昇段級審査会より報告

- ・井上副会長より、現在、昇段級の審議員は 47 名おり、定年は 70 才と定められているが、高齢化により審議員の人員確保がうまくいっていない状況であると報告された。については、今後、

定年になった審議員は運営に関わることはできないが、昇段級審査に関わる推薦資格を保有し続けることを第3回の昇段級審議会で決議したので、部長会においても承認するよう求められ、全会一致で承認された。すでに定年した者で推薦資格を復活する者は今後、定める。

その他④全国連盟からの報告・全国連盟への要望事項

- ・日本拳法全国連盟の審判団規約が発表された。
- ・高団長より、現在、日本拳法全国連盟のホームページに審判所作動画が公開されているが、今後は、ロシア語等の何か国かの字幕を流してはどうかとの日本拳法全国連盟へ要望する旨の提案があった。
- ・サポーター委員会が発足され、西日本のサポーター委員会のメンバーの報告がされた。

その他⑤徳大式防具について

- ・徳大式防具について議論された。現在、原則として徳大式防具は拳法会には販売しないとなっているが、高校生や一部から使用したいという声もあがっているとの報告があった。

閉会

以上（書記 西村尚雄）

平成28年9月10日